

Hughes & Kettner RED BOX

ギター・キャビネット・シミュレーター



Hughes & KettnerのRED BOX 5は、ギター・アンプのラインおよびスピーカー出力の信号を、周波数補正によって12インチ・スピーカー4本入りキャビネットの特性を再現した、マイクロフォン・レベルのバランス・シグナルに変換します。これを使えば、ギター・アンプのスピーカー出力やライン出力、あるいはエフェクト・センド端子の出力信号を、ミキサー卓のマイク入力に直接送ることができます。

注意: RED BOX 5が再現するのはスピーカーのサウンドで、マイクのサウンドではありません。つまり、RED BOX 5の出力は実際のキャビネットのようなサウンドで、キャビネットの音をマイクで拾ったサウンドではありません。効果の違いは非常に大きく、マイクで拾ったサウンドに比べて、存在感も周波数帯域やダイナミックレンジの広さもはるかに優れた、より太くてパンチの効いた、ダイレクト感のある信号が得られます。RED BOX 5を使えば、PAでもレコーディングでも、まるでギター・アンプの前に立っているかのような印象を聴き手に与えることができます。さらには、音の遅れやドラムスなどの音源からの音漏れや干渉、マイクを隣接させることによる特定周波数の打ち消し合いやフィードバックの心配もありません。

RED BOX 5の出力信号は、ステージやスタジオにおけるコンプレッサーやイコライザー、リバーブ、マイク・シミュレーションなどの処理にも最適です。

参考: RED BOX 5の出力とマイクで拾った音をミックスすることで、両方の良さを最大限に引き出すことができます。そのためにも、いろいろと実験してみることをお勧めします。RED BOX 5は、どんなマイクと組み合わせても、マイクの個性を損なうことなく、サウンドに太さと存在感を加えることができます。

接続端子

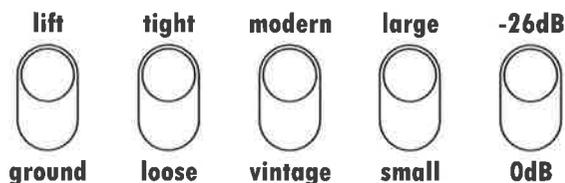
RED BOX 5には、ラインまたはスピーカー出力を受ける1/4インチ (6.3mm) 入力端子が1個と、出力端子が2個あります。出力の1/4インチ・アンバランス端子は、原音がそのまま取り出せるスルー出力、XLRバランス端子は、処理された信号をミキサー卓に送るための出力です。ミキサー卓によっては、ファンタム電源のないものもありますが、その場合にはRED BOX 5は別売りの電源アダプター (仕様を参照) か、9V電池が使用できます (電池を装着するには、ケースの足を固定するネジを外して、ケースを開けてください)。

注意: XLR端子のマイク入力のないミキサー卓を使用する場合には、変換アダプターが必要です。入力端子が1/4インチ・バランスの場合は、1/4インチ・ステレオ・プラグに変換すれば、バランスのまま信号が送れます。バランス入力がない場合は、1/4インチ・モノラルのプラグに変換してください。また、どちらの場合も電池または電源アダプターが必要です!

コントロール

RED BOX 5には、通常のグラウンド・リフト・スイッチと、入力ゲインを調節するパッド・スイッチがあります。それに加えて、通常とは異なるサウンド調節フィルターを使用するために、3個のスイッチが用意されています。これらは、劇的に効くイコライザーではなく、お好みのキャビネットのサウンドを再現するための、微妙な効果を持ったフィルターです。これらのフィルターは、軽くオーバードライブのかかったサウンドや、深いディストーションのかかったサウンドを入力した時に、最大の効果が表れます。

Control features



loose/tightスイッチ: tightの設定では、ザクザク刻むようなリフに効果的な引き締まった密度の高いサウンド、looseの設定では、空気感のある柔らかいサウンドが得られます。

vintage/modernスイッチ: modernの設定では芯のある現代的なスピーカー、vintageの設定では、より温かみのあるビンテージ・スピーカーのサウンドが得られます。

small/largeスイッチ: smallの設定では、小型のキャビネット特有の圧縮感のあるサウンドが、largeの設定では、大型キャビネットならではの低音が豊かで図太いサウンドが得られます。

ground/liftスイッチ: グラウンド・ループに起因するハムやノイズを軽減するために、RED BOX 5のグラウンド回路を切断するスイッチです。liftの設定にすると、その名の通り、グラウンド回路が切断されます。

参考: このグラウンド・リフト・スイッチの操作でハムが消えない場合でも、アンプまたはミキサーのグラウンド・リフト・スイッチを切り替えることで問題が解決する可能性があります。RED BOX 5に不適格な電源が供給されている場合にも、大きなハム音が出ます。その場合は、バッテリーや電源アダプター、ファンタム電源周りをチェックしてみてください。

0dB/-26dBスイッチ: 求めるサウンドに応じて入力感度を切り替えるスイッチです。感度が高すぎると不要な歪みが発生しますが、低すぎるとノイズが増えて音質が損なわれます。スピーカーの出力信号を受けるなら-26dB、ライン出力を受けるなら0dBに設定するのが原則ですが、スピーカー出力を受ける場合でも0dBの方が好ましい場合もあります。アンプのマスター・ボリュームの設定は、スピーカー出力

の音量に影響します。したがって、たとえば自宅レコーディングでアンプを小さな音量で鳴らすような場合は、マスター・ボリュームをかなり絞り込むので、スピーカー出力の信号レベルもかなり小さくなります。

接続方法

最良のサウンドを得ると同時に機材の故障を防ぐために、以下の説明を良く読んで、注意事項を守ってください。

チューブアンプの場合

ギター・アンプのサウンド・レスポンスの鍵を握っているのはパワーチューブなので、スピーカー出力端子からパワーアンプの出力を取り出すのが良いでしょう。

警告!：チューブアンプは、必ずスピーカーを接続するか、必要な負荷をかけた状態で使用してください！ RED BOX 5はパワーアンプとスピーカーの間から出力を取り出すだけで、スピーカーやダミー抵抗の代わりにはなりません！

チューブアンプ・ヘッド：2本のスピーカー・ケーブルを使って、RED BOX 5をヘッドとスピーカーの間に接続してください。

チューブアンプ・コンボ：コンボタイプのチューブアンプから信号を取り出すには、以下の4種類の方法があります。

- 1) 内蔵スピーカーの他に外部スピーカー用の出力端子があり、外部スピーカーの出力端子にケーブルをつないだ時に内蔵スピーカーがオフにならないタイプの場合：RED BOX 5の入力(In)端子とアンプの外部スピーカー出力端子を接続し、スルー(Thru)端子には何も接続しないでください。
- 2) 内蔵スピーカーの他に外部スピーカー用の出力端子があり、外部スピーカーの出力端子にケーブルをつないだ時に内蔵スピーカーがオフになるタイプの場合：チューブアンプ・ヘッドの場合と同様、スルー(Thru)端子にスピーカー・キャビネットまたはダミー負荷を必ず接続してください。
- 3) 専用の外部スピーカー出力端子はないが、内蔵スピーカーが1/4インチ(6.3mm)プラグでパワーアンプに接続されている場合：チューブアンプ・ヘッドの場合と同様、RED BOX 5をパワーアンプとスピーカーの間に接続してください。内蔵スピーカーのケーブルをスルー(Thru)端子に接続し、もう1本のスピーカー・ケーブルでスピーカー出力端子とRED BOX 5の入力(In)端子を接続してください。
- 4) 外部スピーカー出力端子がなく、内蔵スピーカーがケーブルで直接接続されている場合：パワーアンプの信号は取り出せないで、ライン出力あるいはエフェクト・センドの端子から信号を取り出します。エフェクト・センド端子にシグナル・プロセッサを接続する場合は、RED BOX 5をプロセッサの出力とエフェクト・リターン端子の間に接続します。この場合の接続には、シールド・ケーブルを使用してください。

ソリッドステート・アンプあるいはプリアンプの場合

プリアンプの場合は、ライン出力またはエフェクト・センド端子を使用します。エフェクト・センド端子にシグナル・プロセッサを接続する場合は、RED BOX 5をプロセッサの出力とエフェクト・リターン端子の間に接続します。この場合の接続には、シールド・ケーブルを使用してください。ソリッドステート(トランジスタ)・アンプの場合も、技術的には同様です。ただし、ソリッドステート・パワーアンプの周波数特性もスピーカーの影響を受けるので、ソリッドステート・アンプの場合でも、スピーカー出力端子から信号を取り出し、スピーカーを接続して使用するのが理想的です。

仕様

入力端子：1/4インチ(6.3mm)アンバランス

0dB：

インピーダンス 10k Ω

最大入力ゲイン(9V電池使用時) +10dBV

最大入力ゲイン(+48Vファンタム電源使用時) +18dBV
-26dB

インピーダンス 4.5k Ω

最大入力ゲイン(9V電池使用時) +36dBV

最大入力ゲイン(+48Vファンタム電源使用時) +44dBV

XLR出力端子：電子バランス、マイクレベル

以下の仕様は+9V電池使用時

1=GND/2=+/3=-に接続の場合

インピーダンス 880 Ω バランス

0dB設定時：

公称レベル@0dBV -22dBV/500Hz

最大レベル@+10dBV -12dBV/500Hz

-26dB設定時：

公称レベル@+26dBV(50W/8 Ω) \approx 22dBV/500Hz

1=GND/2=+/3=GNDに接続の場合

インピーダンス 440 Ω バランス

0dB設定時：

公称レベル@0dBV -28dBV/500Hz

最大レベル@+10dBV -18dBV/500Hz

-26dB設定時：

公称レベル@+26dBV(50W/8 Ω) -28dBV/500Hz

電源：

アダプター 9~15VACまたは9~24VDC

バランス出力端子から供給のファンタム電源(10mA以上)

48VDC

電池 9V

消費電力 2mA/9V~3mA/48V

動作環境温度 0~35 $^{\circ}$ C

大きさ 113 x 38 x 60mm

重量 200g

Hughes & Kettner 日本総代理店：パール楽器製造(株)

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1

TEL:047(484)9111(代) 営業部 TEL:047(450)1113

改良のため予告なく仕様の一部を変更することがありますので、予めご了承ください。

2013年11月作成